令和 5 年度　年間授業計画　教科 英語　科目 コミュニケーション英語Ⅱ

教　科： 英語　　科　目： コミュニケーション英語Ⅱ　　単位数： 4 単位

対象学年組： 第 2 学年

教科担当者：	A組	山田	B組	佐原	C組	山田	D組	佐原	E組	佐原	F組	雙田	G組	雙田
使用教科書：	LANDMARK ENGLISH COMMUNICATION Ⅱ　啓林館													

教科　英語　の目標：

【知識及び技能】	外国語の音声や語彙、表現、状況に応じて適切に活用できる技能を身に付けている。
【思考力、判断力、表現力等】	日常的・社会的な話題に関して適切に伝え合ったり表現しあったりしている。
【学びに向かう力、人間性等】	外国語に対して主体的に知識技能を粘り強く獲得しようとしている。

科目　コミュニケーション英語Ⅱ　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声や語彙、表現、文法の働きなどの知識を目的や場面、状況に応じて適切に応じて適切に活用できる技術を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語に対して主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 聞	領域 読	領域 話［や］	領域 話［発］	領域 書	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	単元 1　Lesson1	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○			○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○		13
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	英文の内容、表現の習得	補語になる分詞のSVC,SVOCの構造を学ぶ						授業、提出物、定期考査で総合的に判断する。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材						【思考力・判断力・表現力】				
	単元内容を自己で表現できる	ターゲット１４００、CROSSBEAMS1、S2						自己の判断で場面や状況にふさわしい表現ができるか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	単元表現を粘り強く修得しようとしている	辞書アプリの使用						主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしているか				
	単元 2　Lesson2	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○			○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	13
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	英文の内容、表現の習得	比較級を使用した最上級の表現を学ぶ						授業、提出物、定期考査で総合的に判断する。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材						【思考力・判断力・表現力】				
	単元内容を自己で表現できる	ターゲット１４００、CROSSBEAMS1、S2						自己の判断で場面や状況にふさわしい表現ができるか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	単元表現を粘り強く修得しようとしている	辞書アプリの使用						主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしているか				
	定期考査（第１学期中間考査）/返却と解説											1
	単元 3　Lesson3	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○			○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	13
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	英文の内容、表現の習得	強調のための倒置を学ぶ						授業、提出物、定期考査で総合的に判断する。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材						【思考力・判断力・表現力】				
	単元内容を自己で表現できる	ターゲット１４００、CROSSBEAMS1、S2						自己の判断で場面や状況にふさわしい表現ができるか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	単元表現を粘り強く修得しようとしている	辞書アプリの使用						主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしているか				
	単元 4　Lesson4	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○			○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	13
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	英文の内容、表現の習得	付帯状況を表すwith+O+Cを学ぶ						授業、提出物、定期考査で総合的に判断する。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材						【思考力・判断力・表現力】				
	単元内容を自己で表現できる	ターゲット１４００、CROSSBEAMS1、S2						自己の判断で場面や状況にふさわしい表現ができるか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	単元表現を粘り強く修得しようとしている	辞書アプリの使用						主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしているか				
	定期考査（第１学期期末考査）/返却と解説											1

令和 5 年度　年間授業計画　教科 英語　科目 コミュニケーション英語Ⅱ

教　科： 英語　　科　目： コミュニケーション英語Ⅱ　　単位数： 4 単位

対象学年組： 第 2 学年

教科担当者：	A組	山田	B組	佐原	C組	山田	D組	佐原	E組	佐原	F組	雙田	G組	雙田
使用教科書：	LANDMARK ENGLISH COMMUNICATION Ⅱ　啓林館													

教科　英語　の目標：

【知識及び技能】	外国語の音声や語彙、表現、状況に応じて適切に活用できる技能を身に付けている。
【思考力、判断力、表現力等】	日常的・社会的な話題に関して適切に伝え合ったり表現しあったりしている。
【学びに向かう力、人間性等】	外国語に対して主体的に知識技能を粘り強く獲得しようとしている。

科目　コミュニケーション英語Ⅱ　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声や語彙、表現、文法の働きなどの知識を目的や場面、状況に応じて適切に応じて適切に活用できる技術を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語に対して主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 聞	領域 読	領域 話［や］	領域 話［発］	領域 書	評価規準	知	思	態	配当時数
2学期	単元 5　Lesson5	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○			○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	13
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	英文の内容、表現の習得	同格のthatを学ぶ						授業、提出物、定期考査で総合的に判断する。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材						【思考力・判断力・表現力】				
	単元内容を自己で表現できる	ターゲット１４００、CROSSBEAMS1、S2						自己の判断で場面や状況にふさわしい表現ができるか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	単元表現を粘り強く修得しようとしている	辞書アプリの使用						主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしているか				
	単元 6　Lesson6	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○			○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	13
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	英文の内容、表現の習得	受動態の分詞構文を学ぶ						授業、提出物、定期考査で総合的に判断する。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材						【思考力・判断力・表現力】				
	単元内容を自己で表現できる	ターゲット１４００、CROSSBEAMS1、S2						自己の判断で場面や状況にふさわしい表現ができるか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	単元表現を粘り強く修得しようとしている	辞書アプリの使用						主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしているか				
	定期考査（第２学期中間考査）/返却と解説											1
	単元 7　Lesson7	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○			○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	13
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	英文の内容、表現の習得	複合関係代名詞を学ぶ						授業、提出物、定期考査で総合的に判断する。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材						【思考力・判断力・表現力】				
	単元内容を自己で表現できる	ターゲット１４００、CROSSBEAMS1、S2						自己の判断で場面や状況にふさわしい表現ができるか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	単元表現を粘り強く修得しようとしている	辞書アプリの使用						主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしているか				
	単元 8　Lesson8	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○			○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	13
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	英文の内容、表現の習得	注意すべき関係代名詞を学ぶ						授業、提出物、定期考査で総合的に判断する。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材						【思考力・判断力・表現力】				
	単元内容を自己で表現できる	ターゲット１４００、CROSSBEAMS1、S2						自己の判断で場面や状況にふさわしい表現ができるか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	単元表現を粘り強く修得しようとしている	辞書アプリの使用						主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしているか				
	定期考査（第２学期期末考査）/返却と解説											1

令和 5 年度　年間授業計画　教科 英語　科目 コミュニケーション英語Ⅱ

教　科：英語　　科　目：コミュニケーション英語Ⅱ　　単位数：4 単位

対象学年組：第 2 学年

教科担当者：	A組	山田	B組	佐原	C組	山田	D組	佐原	E組	佐原	F組	雙田	G組	雙田
使用教科書：	LANDMARK ENGLISH COMMUNICATION Ⅱ　啓林館													

教科　英語　の目標：

【知識及び技能】	外国語の音声や語彙、表現、状況に応じて適切に活用できる技能を身に付けている。
【思考力、判断力、表現力等】	日常的・社会的な話題に関して適切に伝え合ったり表現しあったりしている。
【学びに向かう力、人間性等】	外国語に対して主体的に知識技能を粘り強く獲得しようとしている。

科目　コミュニケーション英語Ⅱ　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声や語彙、表現、文法の働きなどの知識を目的や場面、状況に応じて適切に応じて適切に活用できる技術を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語に対して主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 聞	領域 読	領域 話［や］	領域 話［発］	領域 書	評価規準	知	思	態	配当時数
3学期	単　元 9　Lesson9	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○	○	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	16
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	英文の内容、表現の習得	完了形の分詞構文を学ぶ						授業、提出物、定期考査で総合的に判断する。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材						【思考力・判断力・表現力】				
	単元内容を自己で表現できる	ターゲット１４００、CROSSBEAMS1、S2						自己の判断で場面や状況にふさわしい表現ができるか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	単元表現を粘り強く修得しようとしている	辞書アプリの使用						主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしているか				
	単　元 10　Lesson10	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○	○	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	16
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	英文の内容、表現の習得	過去に関する推量やas ifを学ぶ						授業、提出物、定期考査で総合的に判断する。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材						【思考力・判断力・表現力】				
	単元内容を自己で表現できる	ターゲット１４００、CROSSBEAMS1、S2						自己の判断で場面や状況にふさわしい表現ができるか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	単元表現を粘り強く修得しようとしている	辞書アプリの使用						主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしているか				
	単　元 11	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材						【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	単　元 12	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材						【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	定期考査（学年末考査）/返却と解説											

令和 5 年度　年間授業計画　教科 英語　科目 コミュニケーション英語Ⅱ

教　科： 英語　　科　目： コミュニケーション英語Ⅱ　　単位数： 4 単位

対象学年組： 第 2 学年

教科担当者：	A組	山田	B組	佐原	C組	山田	D組	佐原	E組	佐原	F組	雙田	G組	雙田
使用教科書：	LANDMARK ENGLISH COMMUNICATION Ⅱ　啓林館													

教科　英語　の目標：

【知識及び技能】	外国語の音声や語彙、表現、状況に応じて適切に活用できる技能を身に付けている。
【思考力、判断力、表現力等】	日常的・社会的な話題に関して適切に伝え合ったり表現しあったりしている。
【学びに向かう力、人間性等】	外国語に対して主体的に知識技能を粘り強く獲得しようとしている。

科目　コミュニケーション英語Ⅱ　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声や語彙、表現、文法の働きなどの知識を目的や場面、状況に応じて適切に応じて適切に活用できる技術を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語に対して主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 聞	領域 読	領域 話［や］	領域 話［発］	領域 書	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	単元 1　Lesson1	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○			○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○		13
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	英文の内容、表現の習得	補語になる分詞のSVC,SVOCの構造を学ぶ						授業、提出物、定期考査で総合的に判断する。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材						【思考力・判断力・表現力】				
	単元内容を自己で表現できる	ターゲット１４００、CROSSBEAMS1、S2						自己の判断で場面や状況にふさわしい表現ができるか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	単元表現を粘り強く修得しようとしている	辞書アプリの使用						主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしているか				
	単元 2　Lesson2	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○			○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	13
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	英文の内容、表現の習得	比較級を使用した最上級の表現を学ぶ						授業、提出物、定期考査で総合的に判断する。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材						【思考力・判断力・表現力】				
	単元内容を自己で表現できる	ターゲット１４００、CROSSBEAMS1、S2						自己の判断で場面や状況にふさわしい表現ができるか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	単元表現を粘り強く修得しようとしている	辞書アプリの使用						主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしているか				
	定期考査（第１学期中間考査）/返却と解説											1
	単元 3　Lesson3	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○			○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	13
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	英文の内容、表現の習得	強調のための倒置を学ぶ						授業、提出物、定期考査で総合的に判断する。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材						【思考力・判断力・表現力】				
	単元内容を自己で表現できる	ターゲット１４００、CROSSBEAMS1、S2						自己の判断で場面や状況にふさわしい表現ができるか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	単元表現を粘り強く修得しようとしている	辞書アプリの使用						主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしているか				
	単元 4　Lesson4	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○			○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	13
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	英文の内容、表現の習得	付帯状況を表すwith+O+Cを学ぶ						授業、提出物、定期考査で総合的に判断する。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材						【思考力・判断力・表現力】				
	単元内容を自己で表現できる	ターゲット１４００、CROSSBEAMS1、S2						自己の判断で場面や状況にふさわしい表現ができるか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	単元表現を粘り強く修得しようとしている	辞書アプリの使用						主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしているか				
	定期考査（第１学期期末考査）/返却と解説											1

令和 5 年度　年間授業計画　教科 英語　科目 コミュニケーション英語Ⅱ

教　科： 英語　　科　目： コミュニケーション英語Ⅱ　　単位数： 4 単位

対象学年組： 第 2 学年

教科担当者：	A組	山田	B組	佐原	C組	山田	D組	佐原	E組	佐原	F組	雙田	G組	雙田
使用教科書：	LANDMARK ENGLISH COMMUNICATION Ⅱ　啓林館													

教科　英語　の目標：

【知識及び技能】	外国語の音声や語彙、表現、状況に応じて適切に活用できる技能を身に付けている。
【思考力、判断力、表現力等】	日常的・社会的な話題に関して適切に伝え合ったり表現しあったりしている。
【学びに向かう力、人間性等】	外国語に対して主体的に知識技能を粘り強く獲得しようとしている。

科目　コミュニケーション英語Ⅱ　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声や語彙、表現、文法の働きなどの知識を目的や場面、状況に応じて適切に応じて適切に活用できる技術を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語に対して主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 聞	領域 読	領域 話［や］	領域 話［発］	領域 書	評価規準	知	思	態	配当時数
2学期	単元 5　Lesson5	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○			○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	13
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	英文の内容、表現の習得	同格のthatを学ぶ						授業、提出物、定期考査で総合的に判断する。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材						【思考力・判断力・表現力】				
	単元内容を自己で表現できる	ターゲット１４００、CROSSBEAMS1、S2						自己の判断で場面や状況にふさわしい表現ができるか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	単元表現を粘り強く修得しようとしている	辞書アプリの使用						主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしているか				
	単元 6　Lesson6	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○			○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	13
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	英文の内容、表現の習得	受動態の分詞構文を学ぶ						授業、提出物、定期考査で総合的に判断する。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材						【思考力・判断力・表現力】				
	単元内容を自己で表現できる	ターゲット１４００、CROSSBEAMS1、S2						自己の判断で場面や状況にふさわしい表現ができるか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	単元表現を粘り強く修得しようとしている	辞書アプリの使用						主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしているか				
	定期考査（第２学期中間考査）/返却と解説											1
	単元 7　Lesson7	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○			○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	13
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	英文の内容、表現の習得	複合関係代名詞を学ぶ						授業、提出物、定期考査で総合的に判断する。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材						【思考力・判断力・表現力】				
	単元内容を自己で表現できる	ターゲット１４００、CROSSBEAMS1、S2						自己の判断で場面や状況にふさわしい表現ができるか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	単元表現を粘り強く修得しようとしている	辞書アプリの使用						主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしているか				
	単元 8　Lesson8	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○			○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	13
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	英文の内容、表現の習得	注意すべき関係代名詞を学ぶ						授業、提出物、定期考査で総合的に判断する。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材						【思考力・判断力・表現力】				
	単元内容を自己で表現できる	ターゲット１４００、CROSSBEAMS1、S2						自己の判断で場面や状況にふさわしい表現ができるか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	単元表現を粘り強く修得しようとしている	辞書アプリの使用						主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしているか				
	定期考査（第２学期期末考査）/返却と解説											1

令和 5 年度　年間授業計画　教科 英語　科目 コミュニケーション英語Ⅱ

教　科： 英語　　科　目： コミュニケーション英語Ⅱ　　単位数： 4 単位

対象学年組： 第 2 学年

教科担当者：	A組	山田	B組	佐原	C組	山田	D組	佐原	E組	佐原	F組	雙田	G組	雙田
使用教科書：	LANDMARK ENGLISH COMMUNICATION Ⅱ　啓林館													

教科　英語　の目標：

【知識及び技能】	外国語の音声や語彙、表現、状況に応じて適切に活用できる技能を身に付けている。
【思考力、判断力、表現力等】	日常的・社会的な話題に関して適切に伝え合ったり表現しあったりしている。
【学びに向かう力、人間性等】	外国語に対して主体的に知識技能を粘り強く獲得しようとしている。

科目　コミュニケーション英語Ⅱ　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声や語彙、表現、文法の働きなどの知識を目的や場面、状況に応じて適切に応じて適切に活用できる技術を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語に対して主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 聞	領域 読	領域 話［や］	領域 話［発］	領域 書	評価規準	知	思	態	配当時数
3学期	単　元 9　Lesson9	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○	○	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	16
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	英文の内容、表現の習得	完了形の分詞構文を学ぶ						授業、提出物、定期考査で総合的に判断する。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材						【思考力・判断力・表現力】				
	単元内容を自己で表現できる	ターゲット１４００、CROSSBEAMS1、S2						自己の判断で場面や状況にふさわしい表現ができるか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	単元表現を粘り強く修得しようとしている	辞書アプリの使用						主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしているか				
	単　元 10　Lesson10	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○	○	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	16
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	英文の内容、表現の習得	過去に関する推量やas ifを学ぶ						授業、提出物、定期考査で総合的に判断する。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材						【思考力・判断力・表現力】				
	単元内容を自己で表現できる	ターゲット１４００、CROSSBEAMS1、S2						自己の判断で場面や状況にふさわしい表現ができるか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	単元表現を粘り強く修得しようとしている	辞書アプリの使用						主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしているか				
	単　元 11	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材						【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	単　元 12	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材						【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	定期考査（学年末考査）/返却と解説											